



クモ



クモは、草むらや森林、家の中など、いろいろな場所で見られるとても身近な動物です。たくさん種類があります。

おしりの先から(1)を出して巣を作り、昆虫などをつかまえるものもあります。

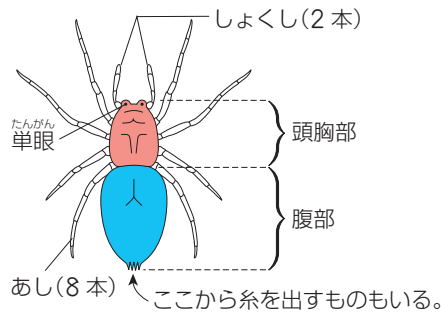


食べ物とすみか

ほとんどのクモは昆虫など(2)を食べます。ほかの動物がいる、さまざまな場所にすんでいます。

からだのつくり

クモのからだは、頭と胸がいっしょになった(3)と、(4)の2つに分かれています。(5)には(6)のあしがあります。頭胸部にはしゅっ角ではなく2本の(7)があります。



あし(8本) ← ここから糸を出すものもある。

+プラスワン

クモと同じようなからだのつくりをもつ動物は「クモ類」に分類されます。クモ類には、クモのほかにダニやサソリなどがいます。ダニはいろいろな場所にすみ、種類によって動物や植物などさまざまなものを食べます。サソリは暖かい地域にすみ、昆虫や小さな動物を食べます。

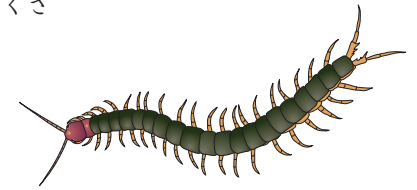


クモは「虫」といわれますが、昆虫類ではありません。ほかにも昆虫ではありませんが昆虫に似た動物があるので、「あしの本数」と「からだの分かれ方」に注目して昆虫かどうかを区別できるようにしておくのです。

ムカデ



ムカデは、森林などにすむ、あしがたくさん生えた動物です。

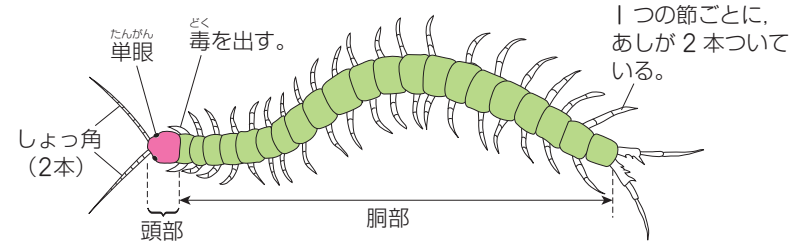


食べ物とすみか

ムカデは(8)の下や土の中にすみ、昆虫など(9)を食べます。

からだのつくり

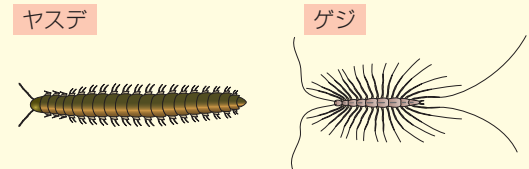
ムカデのからだは(10)と(11)の2つに分かれています。胴部の(12)にはあしがついています。あしの本数は種類によって異なり、30~100本以上のものがあります。



ムカデの頭部には(13)の(14)があります。頭部の次の節には毒を出すきばのようなものがあります。

+プラスワン

ムカデと同じようなからだのつくりをもつ動物は「多足類」に分類されます。多足類には、ムカデのほかにヤスデやゲジなどがいます。



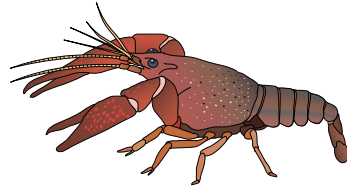
ヤスデやゲジも落ち葉の下や土の中で生活します。ヤスデはおもに落ち葉などくさった植物を、ゲジはおもに小さな昆虫を食べます。

アメリカザリガニ



アメリカザリガニは、田んぼや池などの水の中にすむ動物です。

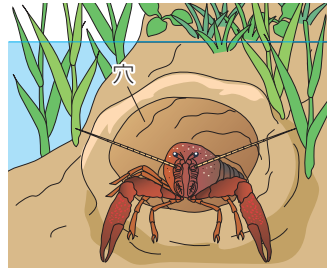
アメリカザリガニは(15)ですが、現在は日本中に生息しています。



成長のようす

アメリカザリガニは(16)に産卵します。めすは卵が(17)して少したつまで、卵や子ザリガニをかかえて過ごします。卵が(18)すると、子ザリガニは(19)をくり返しながらか数年間かけておとなになります。

アメリカザリガニは水辺に穴をほり、冬になるとその中で(20)します。



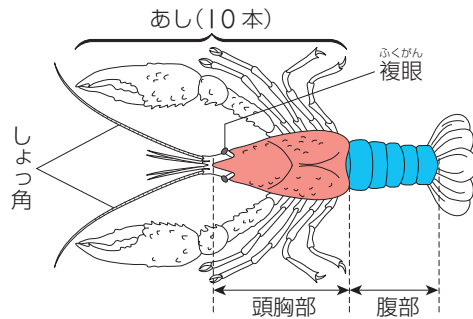
食べ物とすみか

アメリカザリガニは(21)にすみ、水の中の植物やほかの動物など、いろいろなものを食べます。

からだのつくり

アメリカザリガニは、頭と胸がいっしょになった(22)と、(23)の2つに分かれています。頭胸部にはあしが(24)あります。

いちばん前のあしは(25)になっていて、ほかの動物と戦ったり、食べ物をつかんだりしやすくなっています。



+プラスワンの

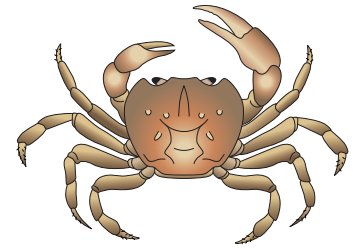
アメリカザリガニやカニ、エビはえらで呼吸します。

カニ



カニのなかまは、たくさんの種類がいて、多くは(26)で生活しています。川で生活するものもいます。カニは食用とされることもあります。

カニの食べ物は、水の中の植物やほかの動物など、種類によって異なります。



カニのからだは頭と胸がいっしょになった(27)と、(28)の2つに分かれています。あしは(29)で、前あしが大きな(30)になっています。

+プラスワンの

エビも、アメリカザリガニやカニと同じようなからだのつくりをしています。エビは川や海で生活しており、種類によって水の中の植物や動物を食べます。

エビのからだのつくり

